

盛岡南公園野球場（仮称）整備事業について

1 趣旨

盛岡市と岩手県の共同整備により、令和5年度の供用開始を予定している「盛岡南公園野球場（仮称）整備事業」の供用開始に向けた運営及び整備に係る進捗状況等について報告するものである。

2 供用開始に向けた調整項目

当野球場の供用開始に向け、今後、市及び県において制定する設置条例の中で、使用料上限額及び施設名称等を定める必要がある。

(1) 条例で定める使用料上限額の設定

運営事業者による提案額を基本とし、市及び県において協議の上、設定することとしたい。

【運営事業者の主な提案額】

項目	提案額	提案額の考え方	参考事例
グラウンド (アマ・休日・一般・1時間)	2,900円	・現県営野球場と同水準 ・事業費等を勘案した料金	・県営野球場 2,780円 ・市営野球場 600円
グラウンド (アマ・休日・早朝・1時間)	600円	・現市営野球場と同水準	・市営野球場 600円
屋内トレーニングスペース (一般・1時間)	2,000円	・現県営野球場の半面程度の広さを想定し、半額程度	・県営野球場 3,860円
会議室 (アマ・一般・1時間)	500円	・他スポーツ施設と同水準	・タカヤアリーナ 500円 ・盛岡体育館 500円
屋内練習場 (アマ・休日・一般・1時間)	4,000円	・他自治体の同規模施設と同水準	・静岡(草薙) 3,400円 ・松山(坊ちゃん) 2,160円 ・沖縄(セルラー) 3,497円 ・兵庫(淡路佐野) 6,100円
トレーニングルーム (一般・1回)	400円	・他スポーツ施設と同水準	・タカヤアリーナ 400円 ・盛岡体育館 400円

※ 実際の利用料金については、指定管理者の指定後、条例で定める上限額の範囲内で定めることとなる。

(2) 現市営野球場利用者への配慮等

ア 早朝野球の使用料金

現在の市営野球場使用料と同額としたい。

イ 大会（試合）での使用料及び優先使用

現在の基準による使用料減免や、可能な限り優先利用調整を行うこととしたい。

(3) 施設名称の考え方

ア 正式名称

野球場以外にも活用でき、幅広い人が楽しめる「多目的ボールパーク」として整備することから、新規に条例を制定することとし、条例上の正式名称は、市及び県において協議の上、設定することとしたい。

イ ネーミングライツの導入

(ア) ネーミングライツの対象範囲

本事業に係る整備エリア全体（野球場、屋内練習場、イベント広場等）とすることを検討

(イ) 命名における条件設定

岩手・盛岡を体現する愛称を募集し、企業名の前後に愛称を付した名称とすることを検討

3 施設整備における進捗状況

(1) 内野観客席のカラーリング（別紙1）

盛岡市の花「カキツバタ」、岩手県の花「キリ」など、岩手・盛岡を想起させる「紫色」を基調とした「バー型グラデーション」によるカラーリングを採用予定

（「バー型グラデーション」によるカラーリングは、野球場における採用は国内初となる）

(2) 地元産木材の活用

ア 東京2020大会選手村ビレッジプラザで使用された県産木材の活用：キッズスタジアム

イ 盛岡市産材の活用：センターボマトリー木製ゲート

(3) 市道岩手飯岡駅南公園線に「魅力ある歩行者空間」の創出

ア 歩道への路面ステッカーの貼付による、魅力ある歩行者空間の創出

イ エッジポイントの設置による、高い視認性の実現による安全・安心な歩行者空間の創出

ウ 同市道街路樹「ジューンベリー」を整備エリア外周への植樹し、連続性・一体感の演出

4 交通対策

当野球場及びいわぎんスタジアムにおける集客イベント開催にあたり、周辺への交通への影響や生活道路への車両の流入等が課題となることから、次のとおり対策を講じることとする。

(1) 一般的なイベント（来場者数 1,000人未満）

令和3年11月実施の交通量調査において、当野球場周辺の渋滞状況は、平常時と大きな違いが見られなかったことから、周辺への交通への影響は少ないものと考えられる。（別紙2、別紙3）

(2) 中・大規模イベント（高校野球、Jリーグ、高校サッカー等）（来場者数 1,000～5,000人程度）

当野球場駐車場（1,040台）及びいわぎんスタジアム駐車場（220台）を使用した上で、次の対策を講じることとし、今後、中・大規模イベントを想定した交通量調査や来場者の来場手段等の実態把握に努めながら、引き続き検証を進めていく。

ア 近隣の駐車場の確保（中央卸売市場）

イ 公共交通機関（JR、路線バス）の利用促進と増便についての継続協議

ウ 臨時シャトルバスの運行

(3) プロ野球一軍公式戦の開催（来場者数 10,000人以上）

公共交通機関での来場を原則とするとともに、次の対策を講じることとする。

ア JR臨時便及び臨時シャトルバスの運行

JR及び岩手県北バスから協力を得られることとなっており、今後、増便台数や運行本数等の具体的な内容について協議を進めていく。

イ 離隔駐車場の確保（パークアンドバスライド）

野球場付近に送迎車が集結することによる交通渋滞を回避するため、離隔地に来場者用の臨時駐車場を確保する。

ウ 情報発信及び周知

本事業の特別目的会社（SPC：盛岡南ボールパーク株式会社）を中心とした積極的な情報発信・周知により、来場者に対する公共交通機関の利用促進を行う。

(4) 両施設において集客イベントが重複した場合（来場者数 1,000～5,000人程度）

原則として同日開催することのないよう事前に関係団体等と調整を図ることとするが、重複した場合は、(2)と同様の対策を講じることとする。

5 周辺環境の整備（別紙3）

(1) 国道4号盛岡南道路（相手方：国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所）

今後整備される盛岡南道路の交差点における交通量計算への反映及び交差点形状について協議中

(2) 県道120号不動盛岡線（相手方：岩手県盛岡広域振興局土木部）

盛岡貨物ターミナル駅前交差点の右折専用レーンの延長及び街路灯の設置について協議中

(3) 市道東谷地・平屋敷線

令和4年度に盛岡南公園球技場西側駐車場出入口への照明灯の設置を予定

(4) 市道平屋敷3号線

周辺の生活道路等への車両流入防止及び交通渋滞の緩和のため、令和3年12月6日に供用開始

(5) 市道間木6号線、間木5号線、前田・西谷地線の歩道整備

野球場整備エリア内への植栽を挟んだ幅員2メートルのランニングコース及び出入口設置による歩行者用通路の整備

6 今後のスケジュール

- ・令和3年6月1日～令和5年3月31日 建設工事
- ・令和4年6月 設置条例（使用料上限額設定を含む）について、市議会6月定例会に議案上程
- ・令和4年7月 ネーミングライツ及び愛称の募集、指定管理者の指定手続き（非公募）
- ・令和4年12月 指定管理者の指定について、市議会12月定例会に議案上程
- ・令和5年4月1日～令和20年3月31日 供用開始、運営・維持管理期間（15年間）

※ 令和3年12月末現在の建設工事の進捗率は約31%であり、予定通り進捗している。

○ 内野観客席のカラーリング・・・「紫色」を基調としたバー型グラデーション



一般的なイベント開催時における周辺の交通影響調査について

1 趣旨

当野球場の供用開始後における一般的イベント（来場者数最大 500 人程度）開催時の周辺の交通への影響を調査するため、野球場に隣接するいわぎんスタジアムにおけるイベント開催に伴う周辺の交差点等の状況調査を実施したものを。

2 調査対象

- (1) 件 名 2021 年度第 100 回全国高校サッカー選手権岩手県大会決勝戦
- (2) 場 所 いわぎんスタジアム（盛岡南公園球技場）
- (3) 調査日時 令和 3 年 11 月 7 日（日）11 時 40 分から 16 時 00 分まで
（試合開始時刻 12 時 45 分，試合終了時刻 14 時 55 分）
- (4) 当日来場者 600～700 名程度（観覧席以外の立ち見客を含める）
- (5) 駐車可能台数 500 台程度

3 調査内容

(1) 調査項目

- ア 来場・退場時の駐車場内及び駐車場出入口周辺の混雑状況の調査
- イ 来場・退場時の主要交差点付近の混雑状況の調査
- ウ 来場手段の比率の調査

(2) 調査員配置場所（別紙 3）

- ア A 地点 駐車場出入口付近
- イ B 地点 岩手飯岡駅と盛岡南公園とを繋ぐ経路
- ウ C 地点 西バイパス南口交差点
- エ その他 周辺巡回（★印の交差点を中心に，周辺の交通量を巡回調査）

4 調査結果

- (1) 来場時は，ある程度分散するため，目立った混雑は見られなかった。
- (2) 退場時は，試合終了から約 30 分間が出庫ピークであったが，周辺の道路や交差点における渋滞は見られなかった。
- (3) C 地点（西バイパス南口交差点）は，当該退場時間帯が通常でも混雑する時間帯であったことから，多少の渋滞が発生していたが，球技場での当該イベント開催に伴う影響は見られなかった。
- (4) 上記結果から，最大来場者 500 人～1,000 人程度の中規模イベントの開催では，駐車場出入口付近及び周辺道路への影響はほとんど見られない。

【周辺図】



※ 図中青囲みは、「5 周辺環境の整備」に係る路線名等を表す。

※ 図中A, B, C, ★印は、交通影響調査（別紙2）における調査員配置場所を表す。